



■発行

社会福祉法人

九重町社会福祉協議会

九重町大字後野上17-1

TEL 0973-76-2500(代)

0973-76-3267

FAX 0973-76-3835

Eメール: smile9@oct-net.ne.jp

ホームページ: [九重町社会福祉協議会](#) [検索](#)

第113号

ふれあい

社会福祉だより

第50回 九重町社会福祉大会

令和7年2月22日 於 九重町保健福祉センター

第50回 九重町社会福祉大会
第23回 福祉ふれあい祭り



開
会
式



● 第23回 福祉ふれあい祭り

令和7年2月22日に九重町保健福祉センターにおいて第50回九重町社会福祉大会・第23回福祉ふれあい祭りが開催されました。

長年にわたり地域福祉の発展に貢献された方々への表彰を通じて、改めて地域福祉活動への理解や関心を深める機会になりました。

表彰者は次の方々です。

表彰区分	被表彰者名（敬称略）
社会福祉事業関係功労者（個人）	時松 マリ
明るい高年者	左藤 隆富・梅木 利子・谷 洋子
ボランティア活動功労者（個人）	赤峰 智子・高瀬 賢大



あいさつをする小野会長



佐藤議長による来賓あいさつ



受章者代表の高瀬さんによるあいさつ



被表彰者集合

第50回 九重町社会福祉大会

第50回 九重町社会福祉大会
第23回 福祉ふれあい祭り



コーラスローレン



チャムチャム



ハーモニカ



竹尾劇団



マルシェ



お楽しみ抽選会1等



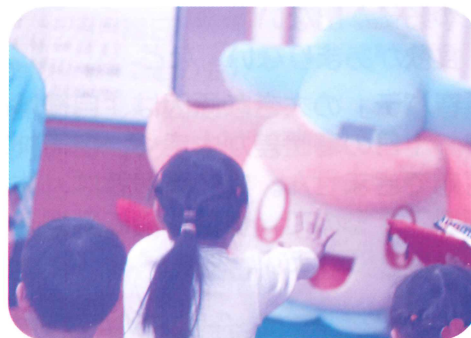
交流センター祭り



交流センター祭り (アイロンビーズ)



会場の様子



みやちゃん

ここのえ介護事業センター

《お問い合わせ》

☎76-3267

デイサービス便り

デイサービスでの季節の活動を紹介します！
今回は新年にピッタリの活動です！



ばあーちゃん初詣



実際に参拝する映像を観ながら石段を昇る場面では足踏みしたり、お線香の香りに包まれて皆さん一年の感謝を伝え新年の無事と平安を祈願されていました

今年も健康に過ごせますように！



大吉が出るかなあ？
ドキドキするね(▽▽)



九重町地域包括支援センター便り

その体調不良は「春バテ」かも

日中と朝晩の寒暖差が激しい3月。この寒暖差で自律神経が乱れ、心身に不調をきたすことを「春バテ」といい、3月から4月にかけて多くなる季節の症状です。

「春バテ」の症状

- なぜか体がダルイ
- 朝起きるのがツライ
- イライラして落ち着かない
- 寝つきが悪く眠りが浅い
- やる気が出ない
- 食欲があまりない など



「春バテ」の大きな原因は、自律神経の乱れです。1日の寒暖差が大きく、自律神経がうまく対応できません。特に高齢者は、体温調節機能が低下するので、春は体調に影響を受けやすいと言われています。

自律神経には交感神経と副交感神経の2つの神経があります。交感神経は活動時や昼間に活発になり、心身の活動力を高めてくれます。副交感神経は安静時や夜間に活発となり、疲労回復や心身をリラックスさせてくれます。「春バテ」は交感神経が副交感神経より優位に働き、過度に働いている状態から生じます。

「春バテ」を解消するポイント

- 栄養バランスの整った食事を3食しっかり摂る
- 30分間程度の適度な運動習慣をもつ
- ややぬるめのお風呂でリラックスする
- 質の良い睡眠をとる
- 体温調整ができる服装で冷え対策をする

「春バテ」は少しのことに気をつけるだけで対策できるので、「春バテ」を予防して、元気に春を満喫しましょう。

《介護予防・認知症・権利擁護に関するご相談は》

九重町地域包括支援センター 電話:0973-76-3863 FAX:0973-76-3835

ここのえ子育て 交流センター



電話 73-2666 / FAX 73-2670

<交流センターで
貸し出しています>

- 本 3383冊
- DVD 94枚
- おもちゃ 172個

【積木で遊ぼう!】

隣接されたみつばこども園からも時々、交流センターに積木をしに来てくれます。子どもたちは個々で集中することもあれば、友達と協力しながら想像力を膨らませて素敵な作品を作っています。たくさんの積木を使うことによって、目を見張る活動を繰り広げることができます。積木の活動は協調性、集中力、注意力が育まれます。



ももぐみ (3歳児)



ちゅうりっぷぐみ (4歳児)



さくらぐみ (5歳児)

シリーズ こ 町の幸齢者さん

九重町で90歳を過ぎて生き生きと暮らしている高齢者の方＝
幸齢者の方に元気の秘訣をお伺いします。



NO.30 飯田 中村上
富田ヒサ子さん(93歳)

Q.元気の秘訣は何ですか？

A.サロンや夢食堂、老人会などの会合にできるだけ出席して皆さんと話すことです。

Q.楽しみは何ですか？

A.グラウンドゴルフに行ったり、家では大きな声で歌をうたい楽しんでいます。昨年、詩吟の会に入り頑張って永く続けたいです。元気で100歳を目指します。

Q.これからの目標を教えてください？

A.ひ孫(3人)にランドセルを買ってあげ、ランドセル姿を見るのが夢です。

「幸齢者さん」の情報は、九重町社会福祉協議会(76-2500)までお電話を！自薦・他薦は問いません♪お待ちしております！

給食ボランティア募集

九重町では給食サービス事業を実施しています。この事業を支えている給食ボランティアグループの会員減少や高齢化等で、お弁当の調理や配達をする方々が少なくなって困っています。

お手伝いしてくれる方を募集しています。

◇各地区の実施日と実施グループは次のとおりです。

○東飯田地区(ボランティア東)

毎月第1・4土曜日

毎月第3週月曜日

○野上地区(はづきの会)

毎月第2・3・4水曜日

○飯田地区(キスゲの会)

毎月第2・4火曜日

○南山田地区(ボランティア南)

毎月第1・3・4木曜日



※詳しくは社協ボランティアセンターまでお問い合わせください。☎76-2500

あたたかい 心の輪

◎香典返し(三十件)

▽十一月

・二万円也	亡父 利和
陣の内下	衛藤時雄様
・五万円也	亡父 欲
奥郷	森 政敏様
・三万円也	亡夫 津男
下旦三	穴井美喜子様
▽十二月	
・五万円也	亡母 ツヤ子
川西一	工藤和典様
・三万円也	亡母 冬子
菅原本村	田中弘法様
・五万円也	亡母 佳津喜
奥双石	甲斐正敏様
・金一封	亡父 和雄
中央五	帆足光洋様
・三十万円也	亡父 範成
西	河野浩治様
・十万円也	亡母 艶子
下旦三	野上文和様
・三万円也	亡妻 カタコ
木納水	日野 宗様

▽一月

・十万円也	亡父 和磨
北恵良三	穴井和興様
・三万円也	亡父 孝太郎
富来口	井上孝弘様
・三万円也	亡母 坂本喜代香
北区	佐々木安彦様
・三万円也	亡夫 正昭
北方下	森マサエ様
・三万円也	亡夫 富雄
引治二	財津ナツエ様
・金一封	亡叔母 孝子
川西三	工藤竜二様
・三万円也	亡母 由子
富来口	左藤広行様
・金一封	亡母 とよの
北恵良二	田吹洋一様
・三万円也	亡夫 新八
川下北	松木弘子様
・五万円也	亡妻 京子
中板	江藤光廣様
・五万円也	亡夫 一三
野矢	小川ハツミ様

▽二月

・三万円也	亡父 将夫
口の園	若杉康宏様
・十万円也	亡父 勲八
南区	高倉豊文様
・三万円也	亡母 春江
串野下	武石順一様
・金一封	亡父 光俊
岩の上	田村俊男様
・二万円也	亡父 熊雄
桐木一	嶋津久利様
・五万円也	亡母 シヅカ
中須	岩下日出生様
・金一封	亡母 ミヨ子
湯坪下	熊谷貞義様
・金一封	亡夫 忠幸
富迫下	矢野澄江様

◎特別寄付(三件)

匿名希望様 三名

◎物品寄付(三件)

- ・新米二百四十キ
- ・浄土真宗本願寺派玖珠組様
- ・柿二百個
- ・菅原本村 梅木武彦様
- ・新米六十キ

玖珠九重稲作研究部会
会長 平山千年様
副会長 石井龍文様

あじがふいづれもあ



ご寄付いただきました物品は地域食堂やデイサービス等で
利用させていただきました。
ありがとうございます。



令和六年度 社協会費

たくさんのご支援・ご協力に
感謝申し上げます。

令和六年度も町内の方々より
会費納入にご協力いただき
ありがとうございます。

これは、今後の福祉事業推
進のため有意義に使用させて
いただきます。

町民各位、各福祉委員(区長)
の方々には重ねてお礼申し上
げます。今後とも本会の福祉
活動に対してのご支援、ご協
力をお願いいたします。

社協事業に対するご意見・
ご要望がございましたらお気
軽にお申し出ください。

※本人の希望によりお名前を記載
していない方があります。

※会費納入にご協力いただいた時
点でのお名前を記載しています。

特別賛助会費協力者

◎東飯田地区

(12口)

永楽 拓
麻生 弘
麻生 益直
森 有為
原田 静代
仲摩 孝
本松 建八

(敬称略・順不同)

◎飯田地区

(7口)

玉井 建治
穴井 哲也
井上 里子
新成建設(株)
玖珠支社
外1口

◎野上地区

(17口)

佐藤昭八郎
佐藤三千代
高橋 利文
藤原 勇一
帆足 顕式
佐藤久仁夫
河野 浩治
白山工業(株)
井原 武廣
矢原 澄郎
若松平八郎
井上 紘一
井原 昭文
上田 弘平
日野文具店(有)
河野 房己
吉武 秀樹

◎南山田地区

(33口)

熊谷 豊廣
坂本 和昭
吉光 泰介
竹尾 友彦
竹尾 允文
吉光 幸夫
梅木 正賀
榎木 文秋
大東建設(株)
小田 浩治
中谷記代亘
山崎 慎也
池部 俊慈
岐部 榮作
黒木 幸春
後藤 正典
佐藤 喜八
佐藤 文雄
佐藤工業(有)
代表佐藤辰次
小倉建設(株)
九重緑化産業(株)
窪田 憲一
佐藤 博美
武石 芳昌
日野 源蔵
田中 隆
安達 誠
矢野 忠幸
日野 優一

特別会費協力者

(敬称略・順不同)

◎東飯田地区

(20口)

小野 日隆
カライフ(あそう)
麻生幸輝
外3口

◎野上地区

(45口)

衛藤 嘉高
宇佐 誠
財津多喜彌
佐藤 万吉
小野三千夫
高橋九州男
佐藤 秀行
佐藤 靖広
阿部 義明
小野 政信
穴井津代志
宇佐 淳司
帯刀 増雄
佐藤 良二
帆足 俊則
日野 幸治
日野 幸美
帆足 清文
穴井 豊水
野上 勝司
穴井 俊二
佐藤 義明

◎飯田地区

(11口)

高橋裕二郎
野木 憲二
野木 睦雄
有吉 徳成
武石 豪
堤 憲子
中野 浩
時松 徳重
永尾 宗忠

◎南山田地区

(39口)

足立 章
松木 秀幸
佐藤 隆一
古後 粒勝
古後 福司
梅木 豊彦
小田 豊文
坂本庸一郎
小田 久徳
吉光 孝晴
若杉 鉄雄
若杉 春男
小田 詰志
佐藤 敏郎
佐藤剣之助
松原喜一郎
河内 利治
安藤 信吾
佐藤 安史
中川 博文
佐藤 照子
工藤 涼子
友成 一英
長野 幸造
若杉栄二郎
財津 幸光
永楽 凱子
佐藤 清隆
平山 千年
平山 英市
清竹久美夫
長野 政美
足立 芳郎

外2口

足立 章
松木 秀幸
佐藤 隆一
古後 粒勝
古後 福司
梅木 豊彦
小田 豊文
坂本庸一郎
小田 久徳
吉光 孝晴
若杉 鉄雄
若杉 春男
小田 詰志
佐藤 敏郎
佐藤剣之助
松原喜一郎
河内 利治
安藤 信吾
佐藤 安史
中川 博文
佐藤 照子
工藤 涼子
友成 一英
長野 幸造
若杉栄二郎
財津 幸光
永楽 凱子
佐藤 清隆
平山 千年
平山 英市
清竹久美夫
長野 政美
足立 芳郎

外4口

総額4,056,000円

たくさんのご協力に感謝申し上げます

[野上地区]

行政区分	特別賛助会費 10,000円	特別会費 3,000円	普通会費 1,500円	計
北 区	□	□	□	円
南 区			36	54,000
小 久 保			14	21,000
奥 双 石		1	13	22,500
寺 田			21	31,500
尾 本	4	11	3	77,500
中 巢	1	6	17	53,500
田 代			5	7,500
小 垣			16	24,000
檜 原		3	3	13,500
拓 郷		1	7	13,500
平 家 山			4	6,000
小 平 谷			12	18,000
野 矢			26	39,000
滝 上		3	27	49,500
寺 床			13	19,500
猪 牟 田			13	19,500
鹿 伏		1	12	21,000
桐 木		2	15	28,500
茅原小野	1		11	26,500
後 野 上			29	43,500
西	1		11	26,500
下右田(野)	1	1	17	38,500
重 原		2	19	34,500
中 央 一	3	3	30	84,000
中 央 二	3	4	19	70,500
中 央 三	1		14	31,000
中 央 四			12	18,000
中 央 五			15	22,500
青山通り		2	16	30,000
下 尾 本	2	2	6	35,000
甘 川 水		3	16	33,000
青山住宅			24	36,000
豊後中村住宅			22	33,000
計	10,000×17 170,000	3,000×45 135,000	1,500円×535 802,500	1,107,500

[東飯田地区]

行政区分	特別賛助会費 10,000円	特別会費 3,000円	普通会費 1,500円	計
下右田(東)	□	□	□	円
奥 野	1		16	34,000
物 見 塚			9	13,500
見 留			17	25,500
上 旦			8	12,000
下 旦 一	1		9	23,500
下 旦 二	1		10	25,000
下 旦 三	2	1	18	50,000
下 旦 四	1		12	28,000
下 旦 五			28	42,000
下 旦 六			13	19,500
南 恵 良	1	2	18	43,000
富 来 口	1		11	26,500
北 恵 良 一	2	1	21	54,500
北 恵 良 二			21	31,500
北 恵 良 三			13	19,500
見 良 津			15	22,500
書 曲 一			15	22,500
書 曲 二		10	12	48,000
書 曲 三	1		14	31,000
川 下 北			25	37,500
川 下 南		5,000×1 3,000×2	28	53,000
川 上 一		1	27	43,500
川 上 二		1	30	48,000
前 辻 一			15	22,500
前 辻 二			12	18,000
後 辻			18	27,000
竜 門			16	24,000
田 尻		1	20	33,000
野 倉			9	13,500
中 須			11	16,500
恵 良 団 地			4	6,000
釣 団 地			3	4,500
松岡台住宅				
個 人	1		2	13,000
計	10,000×12 120,000	5,000×1 3,000×19 62,000	1,500×519 778,500	960,500

令和6年度

社協会費協力状況

[南山田地区]

行政区分	特別賛助会費 10,000円	特別会費 3,000円	普通会費 1,500円	計
麻 生 釣	□	□	□	円
菅 原 本 村	2	1	53	102,500
梶 屋	1	3	17	44,500
桐 木 一	1		11	26,500
桐 木 二	2		18	47,000
桐 木 三	1	1	14	34,000
桐 木 四			13	19,500
口 の 園		2	15	28,500
相 狭 間			25	37,500
串 野 上	2		25	57,500
串 野 下	1	2	18	43,000
宝 泉 寺	3		14	51,000
生 竜			17	25,500
中 板			10	15,000
潜 石	6	8	8	96,000
川 西 一	1	1	23	47,500
川 西 二	1		17	35,500
川 西 三		4	20	42,000
川 東 上	1	1	10	28,000
川 東 下			16	24,000
陣 の 内 上			29	43,500
陣 の 内 下		1		3,000
後 河 内	3	1	22	66,000
栗 原		2	14	27,000
黒 猪 鹿		1		3,000
木 納 水	1	1	16	37,000
横 尾	1		16	34,000
中 村			11	16,500
引 治 二			17	25,500
富 迫 上			11	16,500
富 迫 下	2	4	8	44,000
金 山	1		19	38,500
井 手			5	7,500
田 中	1	1	1,500×13 1,000×1	33,500
岩 の 上	1	1	11	29,500
栗 野 本 村		3	34	60,000
川 道 団 地	1			10,000
都 原			11	16,500
個 人		1	2	6,000
計	10,000×33 330,000	3,000×39 117,000	1,500×583 1,000×1 875,500	1,322,500

[飯田地区]

行政区分	特別賛助会費 10,000円	特別会費 3,000円	普通会費 1,500円	計
筋 湯	□ 1	□	□ 23	円 44,500
日 向 上			10	15,000
日 向 下	2		14	41,000
湯 坪 下		1	34	54,000
狭 間			12	18,000
奥 郷			20	30,000
中 村 上		1	33	52,500
中 村 中 一	1	1	20	43,000
中 村 中 二			9	13,500
中 村 下 一			12	18,000
中 村 下 二			7	10,500
下 畑			15	22,500
荻 釣 上			6	9,000
荻 釣 下	1	3	3	23,500
釜 の 口		4	6	21,000
北 方 上			11	16,500
北 方 下			18	27,000
年 の 神			8	12,000
無 田 下			10	15,000
無 田 中			11	16,500
無 田 中 一	1		15	32,500
無 田 上			10	15,000
須 久 保		1	12	21,000
旭			12	18,000
花 牟 礼			6	9,000
九 重 山			6	9,000
湯 沢			32	48,000
個 人	1			10,000
計	10,000×7 70,000	3,000×11 33,000	1,500×375 562,500	665,500

社会福祉協議会会費の納入を頂き有難う
ございました。(令和7年3月3日現在)

季節の植物「ウルシ」

佐藤 三千代 みちしろ

秋に美しく紅葉するものが多い。漆の原料木のウルシや蠟をとるハゼノキなどがある。熱帯果樹のマングローブなど薬用、食用にするなど有用植物が多い。逆に樹液にかぶれるなど嫌な面もある。雌雄異株。

(1)ウルシ：中国原産で7世紀にはすでに各地で栽培されていた。10mになる高木で奇数羽状複葉、葉面は無毛で光沢がある。花軸に短毛を密生する。漆かぶれの元凶。幹に少し深い横溝を掘ると半透明の液が染み出てくる。これが生漆で、ヘラでかきとる。生漆を精製し顔料を混ぜたものを何度も塗り重ね何度も磨いて漆器などを作る。黒漆は精製した生漆に適量の鉄分を混ぜて塗る。

(2)ツタウルシ：岩や樹木に寄りかかり気根を出す。ツタ（ぶどう科）に似るが葉はいつも三つに分かれる。飯田地区では自然林の中に多い。ウルシの次にかぶれやすい。



ヤマハゼ

(3)ヌルデ：アジアに広く分布する。ウルシの仲間だがぶれない。羽状複葉の葉の間に翼がある。葉の間にヌルデノミミフシという昆虫が寄生すると刺激で葉は不規則な袋状の虫こぶだらけになる。これを乾燥したもの（五倍子）をばいし、ふし）といい、多量のタンニンを含み染料等に利用した。明治の後半まで既婚女性の歯黒染めの風習が残っていた。その他、紅葉がきれいなヤマハゼ、ヤマウルシなどがある。

今月のちよつと言

先日、能登の災害に遭った方たちにインタビューをしている一コマがテレビに流れていました。

「花は、裏切らん。私が裏切らん限り。」能登の災害に2度までも遭った、花卉農家の婦人の言葉にハッとさせられました。

やっと、ハウスを再建、花の幼芽をひとつ、ひとつ、そっと慈しむように植え付けながら発した言葉です。

胸を突かれました。

災害の爪痕も消えぬ中、わが身を嘆く言葉でも、天災への怨みごとでもなく。

もしも、自分自身が同じ立場であったならどんな言葉を発していたろうか。

この苦衷の中、花の生命力をこれ程一心に信じ抜ける強さは、どこから生まれてくるのだろう。彼女のこれまでの人生の中で、自然と共にひたむきに、花や野菜を育て抜いてきたからなのか。単に体験しただけで生まれる言葉だろうか。これまでの、彼女の「現実を受け止め、逃げない、めげない」生きる姿勢の有り様が「裏切らない。私が裏切らない限り」という自然の生命への信頼の「覚悟」にも近い言葉を発せさせたのではないか。幼芽に語りかけながら家族、友人、そしてなにより自分自身に。

彼女の言葉は人を、花を「生き抜かせる」力となっている。

「信じられている。」と感じた時、人は「生きよう。」と感じる。けれど、「信じる」「信じ抜く」「裏切らない覚悟」を自分以外の人や草花に向け「生き抜かせる」力を注いでいるか。

真っ直ぐ「信じる」「信じてるよ」と縁する皆さんに「注げる心」を育てながら生きられたらいいな！と。感じたのです。

(K.N)